

はじめに

「食物アレルギー診療サポートブック」は、食物アレルギーの患者さんに関わる多くの先生方、コメディカルの方に幅広く診療で活用してもらえような、【診療の資料集】というコンセプトで作成しました。

最近のアレルギー診療事情を知りたい、患者さんへの説明に使いたい、といった状況を想定して極力詳細な説明を減らし、イラストなどを多く取り入れて、「みやすくわかりやすく」、「興味をもてる」ように努めました。

見やすさを重視していますので、本誌では免疫療法をはじめとした専門医療や、アレルギー免疫学的機序の説明、ガイドラインなど細かな点は省いています。また、本誌に書かれている食事栄養指導をはじめとした管理方法は、すべての患者さんに適用できる訳ではありません。多品目アレルギーや基礎疾患の多い児、食物アレルギーの寛解が期待できない重症な患者さんについては、専門医療機関との連携を深め、診療にあたっていただきますようお願いいたします。次項以降の使用方法・注意点をよくお読みいただき、適切な使用を心がけてください。

検査や概要については2021年4月現在での情報を簡単に掲載しています。詳細については巻末の参考文献やガイドライン等を参照してください。

最後になりましたが、本誌作成にあたりアドバイスを頂いた先生方、多くのイラストを描いてくださった病児保育室バンビーノの保育士のみなさん、協力いただきました千葉県食物アレルギー研究会 下条直樹先生に感謝いたします。

2021年5月

千葉大学大学院 小児病態学

佐藤裕範